活力と魅力あふれる地域づくりのために

FURUSATO

AUGUST 2015 vol. 121

Vitalization Satte MAPUE - DED

随感随筆 少子化対策について

地域総合整備財団〈ふるさと財団〉顧問(元自治事務次官) 松本 英昭

平成26年度

- ・地域産業の育成・支援に関する 調查研究事業報告書
- ・指定管理者実務研究会の成果報告

新・地域再生マネージャー事業の紹介

株式会社南都



般財団法人

地域総合整備財団〈ふるさと財団〉 Japan Foundation For Regional Vitalization



CONTENTS

3 随感随筆 少子化対策について

> 地域総合整備財団〈ふるさと財団〉顧問 (元自治事務次官) 松本 英昭

- 4 「ふるさと企業大賞」に輝いた 社長に聞く 沖縄の「宝物」を磨き、"知"のテーマパーク展開 株式会社南都 代表取締役社長 大城 宗直 氏
- 11 平成 26 年度 地域産業の育成・支援に関する 調査研究事業報告書
- 16 新技術・地域資源開発補助事業 デジタル加飾の先進技術を研究開発 伊勢金型工業株式会社
- 20 地域貢献企業の会 **会員企業紹介** 和田精密歯研株式会社
- 22 新・地域再生マネージャー事業の紹介 神奈川県横須賀市/岡山県真庭市
- 26 平成 26 年度 指定管理者実務研究会の成果報告
- 28 秋田銀行主催 公共施設マネジメントセミナーの紹介
- 30 | 平成27年度事業について
 - 1 新・地域再生マネージャー事業
 - 2 新技術・地域資源開発補助事業
 - 3 まちなか再生支援事業(補助金)
 - 4 公民連携調査研究会(研究モデル事業)
- 34 職員レポート このご縁を大切に 開発振興部開発振興課 池田和哉
- 35 | 財団日誌



少子化対策について

地域総合整備財団〈ふるさと財団〉顧問(元自治事務次官)

松本 英昭

から見通すことができる。第1に、出生 となり、前年の1・43より低下した。 少子化対策は、今や急務である。 平成26年の合計特殊出生率が1・42 我が国の少子化の進行は、3つの側面

とで国の出生率は低下することとなる。 地方の若い女性が大都市に移動するこ 出生率が特に低いという現状が続けば、 の数の減少が続けば、少子化は進行す 生率が高くなっても、出産可能な女性 な女性の年々の減少である。仮に、出 42との差は大きい。第2に、出産可能 07で人口置換水準とされるから、1・ 率の水準である。合計特殊出生率2・ ることとなる。第3に、大都市における いずれにしても、少子化に歯止めを

環境を整えることが必要である。このこ 政策を強力に進めることである。とりわ 齢を早め、希望子供数を産めるように、 づくことは基礎としつつ、女性の出産年 今日急がれるのは、個人の意思に基 女性の仕事と育児とが両立可能な

かけるのは誠に厳しい状況にある。

可能になるのではないかと思う。 子化対策に資する施策を見出すことが れるが、効果のあるものが求められる。 とについて、種々の指摘や提言等がみら てきめ細かく検討することによって、少 係が注目されている。様々な職場につい 最近、職場と子供を持つこととの関

被保険者の平均年齢にほとんど差はな い。)。このようにその差は歴然としてい ろ、平成24年度で民間企業等は2・45、 の者を推計)に対する比率を調べたとこ の支給件数の女性被保険者 (60歳未満 職場について、出産に係る公的保険から 公務員等は4・05であった(なお、女性 筆者達が民間企業等の職場と公務の

ス2015・3・9)。このようなこと きくなるほど少ないという(日経ビジネ また、ある調査によると、「企業の従業 つ子供の数」の平均は、企業規模が大 家族給付の比率には、ほとんど差がない。 (男女を問わず) 1人が在職中に持 方、被扶養者の出産に支払われる

> 持つ子供の数に影響しているとは思えな をみると、世帯収入の多寡が平均的に

場よりも仕事と育児が両立しやすいと るのではないかと思う。 に対して少子化対策を考える必要があ いうことであろう。つまり、民間の職場 結局、 公務員の職場の方が民間の職

することである(ただし、大企業等を除 勤務のために要する経費を公費で措置 代替職員の雇用又は他の職員の時間外 人れやすくするため、例えば2年間、 そこで、次のような提言をしてみたい 第1に、雇用者に出産や育休を受け

る場合は、その期間については期限の進 員が出産と育児に関して休暇を取得す ればならないものとすることである。 行を停止して、当該期間を延長しなけ 第2に、有期労働契約で働く女性職

付制度」を創設することを提案したい。 児関係の給付を統合して、「出産育児給 そして、現在の出産関係の給付と育

「ふるさと企業大賞」に輝いた

社長に聞く

沖縄県■那覇市

株式会社南都

代表取締役社長 大城 宗直氏





「おきなわワールド」の鍾乳洞「玉泉洞」には 100 万本以上の鍾乳石が林立、神秘的な世界が広がります

中

はまさに「神秘」と「幽玄」の世界です。

無音の地底世界の地下30㍍には100万本

以上の鍾乳石が林立し、足下には地下水が以上の鍾乳石が林立し、足下には地下水が で変かして含み、それが洞内にしみ出して を溶かして含み、それが洞内にしみ出して ちらのように垂れ下がった鍾乳石と洞床に ららのように垂れ下がった鍾乳石と洞床に が繋がった石柱に分類されます。鍾乳石の が繋がった石柱に分類されます。

|玉泉洞| に林立する100万本の鍾乳石

玉泉洞が見つかったのは、1967年(昭改めて自然の営みの凄さを実感します。いわれます。これを知って鍾乳石を見ると、泉洞は1㎡成長するのに3、4年掛かると

で初めての有料観光施設で、県内外からー 年) 4月、本土復帰直前のことです。 ンにこぎ着けました。1972年 て遊歩道を整備する大工事を行ってオープ 重ねて資金を集め、地下水の流量を調整し からは観光の時代」と考え、大変な苦労を です。「多くの人に見てもらいたい。これ 30万年の時が創り上げた沖縄の自然の宝物 チームも息を呑むほどの規模と美しさで、 つかりました。愛媛大学学術探検部の調査 いる中で豊富な地下水が流れる玉泉洞が見 ちこちに洞窟があります。この調査をして らできた琉球石灰岩が隆起したため山のあ 和42年)のことでした。沖縄はサンゴ礁か 玉泉洞が見つかったのは、1967年(昭 (昭和47



うですが入場者は順調に伸び、開園4年では夕ダだと思って見に来られた方もいたよ

もっとも大城社長が振り返るように

日1万人が訪れるほどの人気になりました。

工房、

琉球王国城下町と鍾乳洞にプラスす

王国城下町は、

首里城下町を再現したよう

おきなわワールド)」となりました。

琉球

る施設を次々に開設し、「玉泉洞王国村(現

「エイサーは旧盆に行われる先祖供養の集団舞踊。 どちらかというと地味なものなのです。 それでエンターテインメント性を高めるために大胆なアレンジを加えました。

楽しんでもらうことが大事だからです」

伝統芸能にアレンジを加えた 「スーパーエイサー」。演舞会 場はいつも大盛況です

口県秋吉台の大鍾乳洞 「秋芳洞 0 入場

者数を追い抜きました

ふるさと融資も受け、 本格テーマパークに

酒造所、 ストランをオープンしたのに続いて、 その後ハブ公園 熱帯フルーツ園、 (現ハブ博物公園) 琉球ガラス王国 南都 やレ

> 庁が 縄の歴史・文化・自然を満喫できるテーマ 円が融資されました。従業員の雇用はほと 用は総額32億円で、 も裏付けられています。 足させてくれるのです。 パークになったのです。 レクションが展示されています。 るアジアの獅子を集めた世界のシーサーコ 物館には沖縄のシーサーやその原型とされ 紙すき工房などがあります。 球藍を原料にした藍染め工房、 持つ伝統的染色を体験できる紅型工房や琉 移設された古民家群は国の登録有形文化財 な赤瓦の町並みが広がっています。 んど地元からで300人以上を確保してい マパークではなく、 「博物館相当施設」 これらの建物では500年の歴史を 沖縄の文化を紹介する王国歴史博 ふるさと融資から6億 この諸施設整備費 に指定したことで これは沖縄県教育 知的好奇心をも満 それもただ遊ぶ 琉球和紙の まさに沖 ここに

的な踊り方を伝えてきたもので、どちらか の集団舞踊でした。それぞれの地域の伝統 もそもエイサーは旧盆に行われる先祖供養 な伝統芸能である「エイサー」です。 も少しの工夫を加えています。 多くの人に楽しんでもらうために伝統に 例えば勇壮 「そ

とですから、一言で言えばお国自慢なんで

の盛況です。 毎日演舞していますが、 る踊り手はプロの舞踊集団で、 ていません。太鼓を鳴らし、激しく乱舞す した」。常設のエイサーはここだけしかやっ 『スーパーエイサー』がすっかり定着しま は批判もありましたが、 とが大事だからです。 アレンジを加えました。 ターテインメント性を高めるために大胆な というと地味なものなのです。それでエン 20年前に始めた当初 楽しんでもらうこ 会場はいつも満 今では私たち 1 日 4回

「観光とはその土地の光を観る

です。 はこんな素晴らしいものがありますよ、 の土地の光を観る、 ないかと思っています。 よその土地を見て自分の土地と比較するん と触れあうことができます。そして最後に その土地の良さを知ったり、その土地の人 思います。 の要素の一つは心の安らぎを得ることだと 大城社長に噛み砕いていただきました。「旅 だったのかもしれません。すこし硬いので ます。観光業を始めるにあたっての気構え 土に奉ずる」と創業者が社是をつくって んな美味しいものがありますよ、 南都では これが これは旅をしないと気付かないこと 旅には行き先がありますから、 「旅は知性の源。郷土を現し郷 「知性の源」ということでは といわれますが、 また、 観光とはそ というこ



をしようと考えたのだと思います」。 す。それでお国自慢をしながら地元に奉仕

トーにしているのです の偉業を継承し育てていく」ことをモッ 実現するため自然・文化を守り、先人たち 今に伝える」と定め、「健全な観光立県を の偉業を讃え、琉球文化の先進性の誇りを そして会社の基本理念として「先人たち

2割が外国人観光客

のです。また休み期間中には子ども向けの 時間は1時間ほど。気軽に観光に来られる 国」と言います。台湾から沖縄までの飛行 外国人観光客のほとんどは台湾、韓国、 ろ増加し、全体の2割ほどになっています。 観光客が約8割、外国人観光客はこのとこ 長は「順調にきた方だと思います。国内の で4600万人を記録しています。 大城社 年100万人以上を達成、開業以来42年間 なわワールド」を始め5カ所の観光拠点の 2014年7月には南都が展開する「おき と比例して入場者数も増加してきました。 けましたが、沖縄の観光入り込みの伸び テロや3・11東日本大震災などの影響は受 経営も順調な歩みを示しています。 イベントを開催したりして地元の入場者を 「おきなわワールド」の来場者は25年間 人場者数が5千万人に達しました。中心の 堅実な経営ポリシーですが、同じように 9 • 11 中

体客が増える10、11月ごろになります。

うれしいものですよ」 の仕事をやっていて一番のお褒めの言葉で、 りがとう」と言ってくれます。これは観光 業員とも相談しながら取り組んでいます。 うやったら楽しんでもらえるかを現場の従 楽しんでもらうことだと思っています。ど す。「何よりも大切なのは外国人の方々に でもいいから通ずると、外国の人は必ず「あ 挨拶するように指導しています。カタコト 行っていますが、相手がどこの国の人か分 積極的に『メンソーレ』と声を掛けるよう からなければ日本語でもいいから積極的に に言っています。従業員には言葉の研修を 外国人観光客対策にも力を入れていま

ます」 この5分の1ほどが「おきなわワールド」 ています。 ころに行きます。宿泊も民泊になったりし を訪れていますが、修学旅行の形態が様変 縄を訪れる修学旅行生は年間43万人に上り、 を使ったりして行きたいところ、見たいと 今は班別行動といって数人単位でタクシー す。「昔はバスで団体で行動したのですが、 わりしたため、集客には苦労があるようで 修学旅行生も大きなターゲットです。沖 そのため誘致も難しくなってい

体験、 交流』に対応

いるようです。「昔は慰霊旅行が多かった これは観光全般の質的な変化と繋がって

「鍾乳洞でパーティーなんて、ここでしかできないです。 沖縄でのオンリーワンの思い出になるのではないでしょうか」

験する、 も『見る、 とか、『地元の人が行く居酒屋で地元の人 来るようになってきています。 今はファミリー旅行が中心で気軽に沖縄に のですが、それが新婚旅行に変わりました。 を教えて』とか、『秘密の場所を知りたい と交流したい』と聞かれることが多くなり 、ます。 交流する』に確実に変わってきて 観光客に『観光客が行かない場所 遊ぶ、食べる』から『学ぶ、体 キーワード

に行こう、というようにプラン自 ことでしょう。 きないのです。 かったと思います」。こうした客のニーズ 軟になっています。 ません。「ただ観光地を回るのではなく、 とも誘致活動の重要なツールとなるという インターネットで載せています」。シーズ に細分化されてきたといえるのかもしれ ンや相手に合わせて細かく情報発信するこ ン前には若者に喜ばれそうなお土産などを 00万人以上の集客を維持することはで 変化に応じた集客策を打ち出さないと年 !が降ったら観光に行って、 パターン化した観光から自分だけの観光 「例えば修学旅行のシーズ 20年前にはあり得な 晴れたら海 体が 柔

未公開の洞窟を探検

経営は成り立たない時代だという認識で を有していても、それだけではもはや観光 いくら素晴らしい鍾乳洞という観 既光資源

> エビ、 です」。 乳洞の魅力を発見してもらおうというもの 期間限定の洞窟探検があります。 す。大城社長が今、力を入れている企画 い付加価値を付けています。 心を満足させてくれる企画で、 生き物にあったりもします。冒険心や探究 ワコキクガシラコウモリやコンジンテナガ かりながら約2時間半の探検です。 プライトだけを頼りに時には胸まで水に浸 す。安全のためにケイビングインストラク 部分の洞窟を探検(ケイビング)するので 整備されていますが、それを外れた未公開 ではなく『探検』という切り口で新しい鍾 月までの期間限定にしました。単に見るの ろうと思えばできるのですが、7月から9 が同行しますが、暗闇の洞窟をキャッ オオウナギなど暗闇の中で生息する 玉泉洞の洞窟は観光用に遊歩道が 鍾乳洞に高 「通年や オキナ

新パワースポットのガンガラーの谷

洞」の す。うっそうとした手つかずの森が広が スポットとして注目されています。このガ ジュマル」が聖地を見守り、 樹齢150年という「大主(ウフシュ)ガ 谷」。「おきなわワールド」に隣接していま 2008年にオープンした「ガンガラーの 現代人の観光ニーズにピッタリなの こうしたオリジナリティを大切にする 命の誕生を願う「イキガ洞」、「イナグ 洞窟は地元の自然崇拝の場所でした。 新しいパワー が

> か立ち入ることができません。観光客が自 ンガラーの谷は予約制のガイドツアーでし に散策することはできないのです。

由

います。 です。 います。 あり、 知ってもらう。これが南都のミッションで それを守りながらも多くの人にその魅力を ていたのですが、この浄化にも取り組んで が自然であればなおさらです。また、 戻すのは容易なことではありません。相手 というのです。一度壊してしまえば、 たりするのも結果として自然を守るためだ 然を観光の資源とするため、歩道を整備 む沖縄の自然は大切にしたいのです」。 えることはしますが、 くれました。「そのままの自然を守るため ツアーガイドの女性がその理由を教えて れている川が家畜の汚物などで汚染され 自由行動だとどうしても荒れてしま 基本コンセプトなのです。 沖縄の天賦の財産に誇りを持ち、 安全などのために最低限の手を 数十万年の歴史を刻

流

鍾乳洞カフェでオンリーワンのパーティー

の直ぐ横にブルーのビニールシートが被せ カフェになっています。 形状が天然のホール状で、 鍾乳石が垂れ下がる洞窟 れた石灰岩の割れ目で約1万8千年前 の発掘現場なのです。ここから1歳ほど 「ガンガラーの谷」の入り口は天井から れているのですが、 そこがサキタリ 驚かされるのはこ (サキタリ洞)。 ケイブ (洞窟)

5

離 跡



上段:玉泉洞にある「青の泉」。ミステリアスな

青さに驚きます 『段:ガンガラーの谷の遺跡発掘現場。古代*)*

の生活の場だったようです 下段:ケイブカフェ。天井の鍾乳石を見ながら

、段・ケイ ノガフェ。 大井の鯉乳石・ コーヒータイムが楽しめます

> 沖縄県立博物館・美術館が生活していたと思われる場所の調査を進め、2014年2 周から貝殻のビーズと人骨が発掘され、さらに12月には新たにほぼ全身の人骨が発起され、さらに10月には新たにほぼ全身の人骨が発見

ました。しかし港川人が発見された割れ目旧石器時代の港川人の人骨が見つかってい

貴重な観光資源でもあるのです。

では生活していたとは考えられないため、

を を を で は 最適な場所です。 骨の 年行われています。 「教科書に載るレベル を で が見つかるかもしれず、 今後も研究機関 と 連携して発掘を継続していきたいと考え でいます」。 歴史を塗り替える大発見への 期待が高まっています。 考古学者でなくて も古代へのロマンが広がり、同時にこれは も古代へのロマンが広がり、同時にこれは

> です。 でしょう。 す。「ここでパーティーやライブをやって とがこれからの観光には必要だということ に寄り添った付加価値を探して提供するこ らうだけではなく、 イ。これは素敵なオンリーワン体験になる その横でコーヒーなどを飲みながらワイワ 代人が生活していたかもしれない場所です。 はないでしょうか」。しかも2万年前の古 沖縄でのオンリーワンの思い出になるので ティーなんて、ここでしかできないです。 もらおう、と考えました。 オンリーワンの思い出づくりを始めていま 大城社長はこのケイブカフェを利用して 単にあるがままの自然を見ても 多様な観光客のニーズ 鍾乳洞でパー

きずんし始めながし ともが、ためにのがし でのがし

開発したお土産でサンゴ再生を支援

始めています。 を見ることができるのが強みです」。県内 した商品を提供できます。 めに子会社をつくって販売のほかに製造も なのでお土産に力を入れています。そのた げが落ちてきます。経営的にも重大なこと ピーターが増えてくるとどうしても売り上 産の開発に積極的に取り組んでいます。「リ ちんすこうなどが有名ですが、 旅とお土産はセットのようなものです。 ガラス製品、 販売をしているのでお客さまの反応 自分たちで作ればしつかり お菓子類を手掛けていま ハブ酒や地ビー 新しいお土

が、県外から注文がきます。 と13種類のハーブ酒をブレンド。2 ばのハラだそうです。ハブ酒は泡盛にハブエキスラだそうです。ハブ酒は泡盛にハブエキスと13種類のハーブ酒をブレンド。2 ばのハントリは高額品で20~50万円にもなりますが、県外から注文がきます。

変わった取り組みでは新商品で環境保護のコーヒーリキュール「35リキュール泡盛のコーヒーリキュール「35リキュール泡盛のカリーで、減少しているサンゴ再生基金に提供しています。また、2011年にはに提供しています。また、2011年にはに提供しています。また、2011年にはで業員が40本のベビーサンゴの移植を行っています。

懸案の夜間観光に前向き

すが、 ばと検討しています。例えば鍾乳洞の夜 この足らないものをここで提供していけ が ワイのポリネシアンセンターのような施設 は沖縄観光の欠点の一つだと思います。 夜することがない、といわれますが、これ つが夜間観光です。「よくファミリー 幾つかの将来構想を描いています。その ドは揺るぎないポジションを得ているので 化をコンテンツの核としておきなわワー 何でないのかという指摘もいただきます。 悠久の歴史をもつ沖縄の自然、 沖縄全体の観光をも視野に入れながら 大城社長はまだまだ満足していませ 伝統、 から 文 ル

営業です。

パー

ティー

などを積極的に行っ

Company Profile



社 名 株式会社南都

従業員数 219人

(グループ、テナント総計で約390人)

観光・鍾乳洞経営・動物園植物園に関す る事業、酒類の製造販売など

所 在 地

〒900-0013 本 社

沖縄県那覇市牧志1丁目3番24号

TEL: 098-867-0020 FAX: 098-861-0488

業所

- ●おきなわワールド 文化王国・玉泉洞 沖縄県南城市玉城字前川1336
- ●ガンガラーの谷 沖縄県南城市玉城字前川202
- ●大石林山 沖縄県国頭村字宜名真1241
- ●石垣島鍾乳洞 沖縄県石垣市石垣1666
- ●石垣島サンセットビーチ 沖縄県石垣市字平久保234-323

沿

| 1971 (昭和46)年 | 創業 |
|--------------|---------------------------------|
| 1972(昭和47)年 | 観光鍾乳洞「玉泉洞」オープン |
| 1979(昭和54)年 | 「玉泉ハブ公園(現ハブ博物公園)」オープン、レストラン直営開始 |
| 1992(平成 4)年 | 「南都酒造所」創業開始 |
| 1994(平成 6)年 | 沖縄県教育庁が博物館相当施設 に指定 |
| 1996(平成8)年 | 「玉泉洞王国村(現おきなわワールド)」オープン |
| 2008(平成20)年 | 琉球王国城下町の民家群が国指 定有形文化財に登録 |
| 2014(平成26)年 | 南都グループ来場者が 5000 万 人を突破 |

こに行けばこんな素晴らしいお店がありま 着いて 考えています。「この施設への観光客を増 なってくると考えています」 のようなものも考えられます。 ているのはその準備でもあります。 やすには沖縄への観光客が増えてくれなけ ランを提供することも誘致策の一 できて観光もできるハイレベルなシアター ばなりません。 またこの施設を訪れた人に沖縄観 とかこんな魅力的な場所があります 晩遊べるような観光施設が必要に 鍾乳洞を見た後、 夕方沖縄に 環として 次にこ 光の 食事も

> 「誇り」 を胸に

めていこうとしています。

です。 アに近い位置にあります。 ルーバル化 地地 理的 に見ても沖縄はより 0 取り組みも将来の この立地条件 東アジ

を胸に前進を続けています。

といった観光工程を提案しようという

据えながら、 ければなりません。 施設との連携をどうするかとかも検討しな 0 が遅れている公共交通機関を考慮して移動 観光が主流になっている現状の中で、 ではありません。 ことです」。これは1社だけでできること 足 をどうするかとか、 地域、 ファミリーなど少人数 沖縄観光の将来像を見 行政との連携をより深 受け入れ の他 整備

う。 た際、 る施設であり続けたいと思っています」 と思います。 に捉えていかなければならなくなるでし 大城社長は、 その 色紙に 時に沖縄の 「誇り」 人間の力で沖縄

ます。 るという経営者としての決意表明でもあ ました。 仕上げてきた自負が書かせた言葉だと感じ ります。 中で沖縄が果たす役割がきっと見えてくる してふるさとの宝物を観光のコンテンツに 沖縄観光産業の若きリーダ それはまた施設を維持、 沖縄にこだわり、 沖縄の観光もよりグローバ 以前テレビ番組に出演さ と書かれたことが 沖縄を愛し、 発展させ を伝 は そ n

平成 26 年度

地域産業の育成・支援に関する調査研究事業

告書

の在り方」 接な関係を有しており、 興において重要な役割を担うケースが増えてきている する専門部署の設置などを通じて、これまで以上に地域の産業振 融機関が、 とって民間事業活動の活性化をテコに産業振興を図ることが重要 の育成・支援に関する調査研究に取り組んだものである。 際しての支援等を通じ、 な課題となっており、 地域総合整備財団〈ふるさと財団〉は、ふるさと融資の活用に 地域産業や経済を取り巻く状況が厳しくなっている中、 等を主な論点として、 地方公共団体との連携協力協定の締結や地域振興に関 地域と「運命共同体」の関係にある地域金 地方公共団体、 今回 「地方公共団体と金融機関との連携 金融機関の参画を得て地域産業 金融機関及び事業者と密 地域

行っている事例、 資プログラムやノウハウ提供を通して地域産業を支援している事 課題を把握しその解決に向けて取り組んでいる事例、 や地方公共団体と金融機関が連携して取り組んでいる事例を取 上げている。具体的には、①地域の首長等との面談を通して地域 本事業では、 ③地域にとって今後有望となるであろう農業の再生支援を 金融機関における地域産業振興に向けた取組事例 ④新規産業の創出支援に取り組む事例などであ ②様々な融

融機関との連携した取り組みが欠かせないものと考えられる。 事業者のみならず、支援の主体となる地方公共団体、 ことにより地方創生を実現していくためには、 各地域において中核を成す産業や新規産業等を育成・支援する 本報告書で取り上げた金融機関と地方公共団体との連携・協調 担い手である民間 さらには金

る

金融機関による 地域産業育成・支援の取り 組 み

例等を紹介する。 成・支援に向けた取組事例 ング等により取りまとめた地域金融機関の取組車 調査研究会において報告された地域産業の育 及び当財団がヒアリ

通じた地域課題の解決市町村の首長等とのきめ細かな意見交換を

「山陰合同銀行」

1

機関となっており、 13市町村、 地方銀行であり、 朽化に対する除却・利活用方法などの課題が示さ で意見交換を実施し、 づくり、 Щ (2014) 年には両県全市町村の首長とまち 陰合同銀行は、 6次産業化、 鳥取県19市町村中12市町村の指定金融 両県のほか島根県19市町村中 両県との関わりは強い。 鳥取県・島根県を地盤とする その中で既存公共施設の老 福祉・介護の3つのテー 平成

にまたがる店舗網ネットワークを活用し、それぞ ワークを生かし、ビジネスマッチングなどにも取 いるほか、 連携を含めた包括協定を2県6市2町と締結して 組んでいる。 地域産業の育成・支援では、 地域支店網、 以下の事例は、 外部連携先などのネット 当行の山陽 企業誘致に関する 山陰

けた施策の立案などに活用いただければ幸いである

による地域産業振興に向けた取り組み等を、

今後の地方創生に向

■広域店舗のネットワークを活用した新商品創造事例 広域店舗ネットワーク活用 山陽 ▶山陰 4)原料供給 蒟蒻生産者 蒟蒻製造メーカ (地元農業者) ③ 牛産者調整・ ①ニーズ聴取 展開協議 技術指導 産地名の入っ た新商品が 販売開始! 行政 JA 当行 ②産地形成への取り組み提案 【成功のポイント】 ■メーカーサイドのニーズに即応。営業店・本部が一体となりスピード感を持って対応。 ■生産者を纏めるJA及び地元行政とも連携を図ることで、様々な調整をブレークスルーさせることができた

へのフ の点では、 業家大賞 優 ス 贈 オ イ ブ 秀受 呈 口 ラ Ļ 1 賞 ベ ン 平 P 者 を 1 そ ップを行ってい 成 を 募 に 0 シ 25 創 集、 は \exists 他 設 $\widehat{2}$ 事 提 案団 業 審 創 0 化 査 出 地 1 支 を 体 部 域 3 援 行 門 0 う 年 資 賑 13 金 受 を 度 わ

賞者

を

選

最 ネ ح 起

置

ビ 定

ジ

創

出

部

門

î

0

0

方円 度

な

寸

に

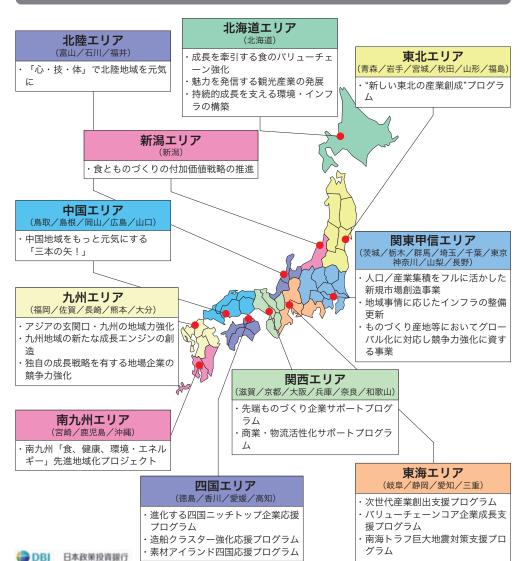
「ごうぎん

業家育成

0

■各エリアにおける地域元気プログラム

地域の強みと潜在力を活かした成長を、金融面・情報面から支援する当行独自の取組



環境に配慮した経営に取り組んでいる企業や ポ 援 13 融 る。 では 潜 事 業化 在 Ĺ 力を生 Ò 地 地域 をサ 7 融 域 おり 資 元気 ポー か X 元気プ フ また、 た成 口 して グ 口 ・を活用 長 Ź グ を 61 評価 Ĺ ラ る 金 融 認 た支援 で 面 地 証型 は 域 評 情 産 金融」 地 一業の を推 価 報 苗 域 認 証 成 0 進 か で 型 従 強 ら L は H

資 投資 ノウハウ提供によ 日本政策投資銀 る支

大につなげたものである

n

0

取

引先ニー

ズ・

シーズ等を組み合わせ販路

拡

2

柱 政 0 策 1 投 つ 資 غ 銀 行 て は 地 第 域 3 に 次 応 中 じた 期 経 活性 営 化 計 画 行 を 0

3

本

げ、 う 日 0

地

域におけ

る革新的プランやプロジ

工

ク

長支

業再生」

取り組んでい

る理由

0) 注 17

つ

は、

Ì

لح

なる

「農業]再生」

に力

を

17

で

17

る。 農業

農 ク

み

ず

ほ

銀

汀

は、

地 方再生

に

お

ても

重要

な

セ

成長産業」

であり、

輸出

||産業|

になるとみて

性

3

有望

で魅力ある農業セクター

の再生支援

■農業の競争力強化に向けた3要素と目指すべき方向

みずほ銀行

定して支援を行ってい 員 の健康 配慮 0 取り 組みに 優れた企業などを選

ファ 組 に による地が んでい ンド Ú -を組成-域企 る 地域 業 0 金融 事業再生、 IJ ハスク 機関 7 や専門機 ネー 成 長支援等にも取 を供 関 給す と連 携 ること して

分野 を踏まえた提言活動も行っ 構築支援 寸 お 7 国体との け る持 などに関するノウハウ 取 続可 り組 も行っている。 連携による支援、 公有資産マネジメント 能な地域 み、 地域課題解決型 経営の方向 更には、 新しい 7 、提供を通じた地 ら P る 性等、 人口 のプロジェ 知 P 減少 P 各種課 を創造し 社会に 方公 P クト F

たコ る。 実 ネスマッチング等の総合的 年に女性起業サポ В 者の起業活動 施 女性 その 性起業の支援に向 ~ ティ 平 新ビジネスプラン 成 環として女性経営者を対 ショ 元に対 26 $\widehat{2}$ ンで第4 け 1 資 セ ては平 金 4 になサポ 回を迎えている。 コ タ 年 ン 起業ノウ 成 23 ~ を設置、 12 月に募集開 テ 1 象とした イ トを行って $\widehat{\frac{2}{0}}$ ショ ハウやビ 女性経 1 始 \overline{D} を 61

> 関 農業生産 在 化や農産 ス 前の日 だ、 連 やイタリ 食糧と飼料 は 「本の農業 生産技術、 外 貨獲得の の拡 物の品質 Ź 大が 0 0 需要は 例 0 水水めら セク 栽培技術 などの 食料関連輸出 にもみら ター 増 ポポ 加して n テンシャ れるように農業・ 7 である 品種など多くの ζJ おり、 は過小である。 る。 が、 また、 世界 強

> > あ 年

るた め つであ る。 世 界人口 0 増 加 や肉 ルからみて現 食の普及によ 日本の食文 フラ 的に 食料 z

農業の競争力強化のための3要素 一人当たり 3 主業・準主業 1 平均耕地 2 40歳未満 日本の **GDP** 面積 就農比率 農家比率 胡可能 農業の現状 1.96ha/戸 7.1% 45.9% 177万円/人 負の 増えない <u>小さな</u> 低収益で スパイラル 専業度 補助金頼み 目指すべき方向 経営規律導入 大規模化 専業化 若年化 規制緩和 正の スパイラル の増加 の高まり 自律した産業

■あおもり海山の取組(投資事例)

(出所) 農林水産省HP、農林業センサス等よりみずほ銀行産業調査部作成

| | | 案件概要 | |
|--|----------------|--|------------------------------------|
| | 投資先名 | ㈱あおもり海山 | |
| | 所在地 | 青森県西津軽郡深浦町 | |
| | 出資決定額 | (株)ホリエイ (株)エー・ピーカンパニー とうほくのみらい応援ファンド <u>合計資本金</u> | 80百万円 20百万円 100百万円 200百万円 |
| | マグロを、 路拡大を推 | | |

(出所) みずほ銀行産業調査部作成



に向 を持 -就農 る こう は ĺ 左上 け つ Ĺ 者 . ヨ た た背景 0 の 分野であ 呼 図 の余地は大きく有望である。 び込みや専業度を高めて に みられるとおり、 0 下 Ď, 玉 2 グず 内企業からみて農業イノ ほ銀 行 規模の拡 は、 競争 11 く必要 そのため 力強! 若

言 た に取り組むほ 仕組み」 構築、 か、 産業知見を活 株 農林漁業成 かした 長 政 化

策

提

次産業化ファンドへの出資を通して農業セクタ 業化支援機構、 再生を支援している。)連携により各地域で設立されている農林漁業 6 地方公共団 体、 民間金融機関等と

るものである。 加価値を高め、 入し夏期に漁獲されたマグロを柵状態に加工、 ファンドによる投資事例は、 前 1 ジのみずほ銀行 需要期に新たな販路拡大を推進 が 出 冷凍・ 資する6次化 加工設備を導 産 付 業

支援 支援、 再生可能エネルギーなどへの

4

新生銀行.

5MW

40MW

9MW

17MW

25MW

8MW

25MW

15MW

20MW

計画 野において地域振興に取り組んでい あ 域 る V n の成長に貢献することを目指した取 提供」を基本として、 で掲 i 生銀行は、 В げ、 I V 特に 「マネジメント・ i е v e n 「新領域」と t u という考え方を中期経営 顧客や経 r е 「創業支援」 ソリュ В a 済、 n k ŋ 社 1 組み i . Э 0 n 分 g で 地

行っている。 給を行っており、 心とした発電事業への参入を検討している事業者 マス事業、 シュフロ 新領域」 その ーファイナンスの考え方を用いた資金供 電力関連プロジェクトに対してキャッ バ では、 イオガス事業などの分野への支援を メガソー 主に再生可能エネルギー ・ラー 事業や木質バイオ

階に合わせたオー

ダーメイドでのファイナンスに

的な成長力のあるベンチャー

企業に対

Ĺ

成長段

加

え、

人材、

機

能

補

完

案・

遂行支

るいは事業モデルに優位性があるといった潜在 創業支援」 では、 革 新的 な技術を有してい る

チ

など技術面には強いが、

経営やファイナ

また大学発ベン ションを提供

スが得意ではない企業に対して行員を派遣すると

あ

■メガソーラーによるプロジェクトファイナンス実績

メガソーラーにおける プロジェクトファイナンス組成実績

- 北海道東部メガソーラー
- 茨城県メガソーラ
- ・北海道小清水町メガソーラ 静岡県菊川市メガソーラー
- 大分県九重町メガソーラ
- 国内7カ所メガソーラ
- (ポートフォリオ型) 栃木県那須塩原市メガソーラ • 北海道厚真町メガソーラ
- 山口県光市メガソーラー

その他、計13件 案件組成によるコミット総額 約700億円



■創業支援の取組事例

CYBERDINE株 〈ファンドを通じて の出資〉

- 2004年6月設立
- 筑波大の研究成果を生 かした身体機能を改善 ・補助・拡張できる世 界初のサイボーグ型口 ボットスーツを開発・ 製造・販売。医療・福 祉分野等に活用される。
- 福島県郡山市に事業所を有することから、当 行が出資しているふくしま成長産業育成ファ ンドを通じて2012年11月に株式を取得。
- 2014年3月にマザーズ上場。



そ の他地域金融機関の取組事例

5

にお 援、 調して行っている施策等は以下の通りである。 力協定に基づく支援も多く見られる。 ける特徴的な取組事例や地方公共団体と連携 行われており、 企業誘致の推進、 市街地活性化 財 団 て地域産業の育成 がヒアリングを行っ また地方公共団体等との連携協 /面的再生支援など様々な分野 産学官金連携による活性化支 ・支援に向けた取り た地 域 金融機関に お

援などのマネジメント

ソリュー 事業戦略立

企業の成長に貢献している。

いった形でのハンズオン支援などにも取り組んで

例えば、

身体機能を改善・

補助・拡張する

トスーツを開発

R

D ボ

NE社に対し

「ふくしま成長産業育成ファ

製造・販売するCYBE

を通じた投資を行っている。

■地域産業の育成・支援に向けた地域金融機関の取組事例

| ポイント・ キーワード | | 地域金融機関名および主な取組事例 |
|---------------------|-------|---|
| 企業誘致の推進 | 北海道銀行 | 道内の3自治体(栗山町・白老町・当別町)との共催により東京/大手町で食品工場等の立 地を考える企業向けの企業誘致セミナーを実施 |
| | 第四銀行 | 「NIIGATA SKY PROJECT」ほか、新潟県及び市が推進する企業誘致を大学及びその他金融機関等と連携して支援* |
| 産学官金連携に よる活性化支援 | 北海道銀行 | 道内4つの工業高等専門学校との連携協定に基づき、道内企業による企業説明会や体験交流 会を開催し雇用・就業のマッチングを支援* |
| | 百十四銀行 | 香川大学で世界最先端の研究が進んでいる「希少糖」を地域資源として捉え、大学・自治体・ 金融機関が協働して希少糖関連産業を支援* |
| 市街地活性化/ 面的再生支援 | 北洋銀行 | 北海道新幹線開業を見据え道南エリア・青函圏の地域活性化に向けた各種施策(JTB 北海道 と連携したモニターツアー開催等)を推進 [*] |
| | 静岡銀行 | 地域との連携により静岡市中心市街地の空き店舗対策や伊豆市土肥温泉の観光地活性化など 面(エリア)での地域再生を支援 |
| | 沖縄銀行 | 名護市中心市街地の活性化事業である映画「がじまる食堂の恋」の制作・上映に際し映画で出てきた特産品の開発・販売促進等を支援* |
| 事業者に対する 各種ビジネス支援 | 静岡銀行 | 「公的支援策サポートデスク」の設置や公的創業支援施設「SOHO しずおか」との連携等により事業者の新規創業・経営体質改善をサポート |
| | 伊予銀行 | 「いよぎん西条みらい塾」を立ち上げ、事業者に起業・創業に関する情報提供を行うと共に西 条市との共催により全7回のセミナーを開催* |
| | 琉球銀行 | 沖縄県内のものづくり企業の活性化および6次産業化を推進するため沖縄県と同行を含む県 内4金融機関が共同で官民ファンドを設立 |
| | 琉球銀行 | 県内企業に対し、経営力向上を図るため「りゅうぎんビジネスクラブ」の設立、「りゅうぎん マネジメントスクール」の開校など各種支援を実施 |
| | 沖縄銀行 | 沖縄県等と連携して全国規模の大型国際商談会「沖縄大交易会プレ交易会」を共催し、県内 企業の販路開拓を支援 |
| 「食」・「観光」・「農業」分野への | 北洋銀行 | 食のイベント「江別フェア [*] 」・「日高フェア」の開催や北洋大通センターを利用した観光プロ モーション等により「食」及び「観光」産業を支援 |
| 支援 | 第四銀行 | 食・観光・健康の展示商談会「しょくエコプラス」の開催や「だいし食品学校・観光学校」 の開校等により「食」・「観光」分野の産業振興を支援 |
| | 百十四銀行 | 香川県庁職員と銀行行員で立ち上げた女性モニターチーム(瀬戸内モニター・ガールズ)により着地型観光プランを開発・推進* |
| | 大分銀行 | 銀行の店舗網・情報網等を活用した観光資源の発掘や情報発信、及び「観光応援ファンド」の創設等により観光産業の活性化を支援 |
| 地域産業・地方公 共団体のニーズ | 北海道銀行 | 道内市町村向けに「公共施設マネジメントセミナー」を開催し、公共施設等総合管理計画の 策定等をサポート |
| 対応 | 伊予銀行 | 地域企業及び自治体のニーズに応えるべく多様なビジネスメニュー毎に専任担当者を複数配置する等、ソリューション営業の機能を強化* |
| | 大分銀行 | 連携協力協定に基づき大分県下の4市との間でそれぞれ「協議会」及び「部会」を設置し、 課題解決に向けて定期的な会合を実施* |

*・・・・地方公共団体等との連携協力協定に基づく支援

今回は、金融機関による地域産業育成・支援の取り組みに関する報告を掲載したが、ふるさと財団は、様々な 事業を通して地域振興に取り組んでいる。詳しくは、HPに掲載されている「平成26年度 地域産業の育成・支 援に関する調査研究事業報告書」および同概要版などを参照していただきたい。

(URL: http://www.furusato-zaidan.or.jp/)



企業等の新技術や地域資源を活用した 新商品開発等に市町村が支援する場合 には、ふるさと財団がその市町村に補

助金を交付して支援します

研究開発

デジタル加飾の先進技術を

級感あふれる樹脂部材を作る金型をリー いも順調です。今回はこの事例を紹介し されたほか国内外マーケットでの引き合 金型メーカーにも負けない技術レベルに タル技術を駆使したものですが、欧州の 勢市にあります。職人芸に頼らず、 開発に成功した金型製造会社が三重県伊 ズナブルなコストで提供する加飾技術の 国内の大手自動車メーカーに採用

積極的に海外展開

幾何学模様やまるで革張りのような高

品の親〟 型です。自動車も電化製品も金型がな 型にはあまり関心を持ちません。しかし、 がった製品には高い関心を持っても、 と製品は作れません。 実はものづくりの陰の主役で、 や射出成型などによって製造するための 金型は、 ともいわれます。 金属や樹脂の素材を塑性加 消費者はできあ

目的の製品に応じて金型も分かれ、

金

三重県■伊勢市

16

伊勢金型工業株式会社

デジタル加飾技術で製作されたサンプルを手に説明する 中川務・取締役製造部長





おり、 北米に工場を持ち、 した。 作などを行っています。 するにつれて、 進出しています。 伴って積極的にグロ に対応するなど高い技術力を誇ってきま 工機を導入し、 決まってきますからメー かも金型の善し悪しで商品の出来映えが 今回取り上げる伊勢金型工業は、 電装部品の射出成形金型の設計 日本の本社のほかに 自動車メー 高度な技術が求められます。

力

現地生産化に

1 1 バ . の

ル展開を進

 \Diamond

7

中

国2カ所と

タイ、

メキシコにも

フル3次元 (3D)

設計

最新鋭の5軸加

で製 自動

きました。 技術を開発したいという機運が生まれ を超える従業員を抱えるまでになりまし こうして海外工場の生産規模が拡大 他社には無 本社では国際競争力を持 い高付加価値の金型製造 中国の工場は1 0 Ŏ 人

自由度拡大 デジタル「シボ加工」でデザインの

「シボ加工」と呼ばれるもので、 術に着目しました。 内装などに使われる樹脂部 中 ΙİŢ 務・ 取締役製造部長は、 表面に模様を付 品 0 自動 この 加 飾 け 車 言 る 技 0



5軸加工機。5本の"腕"が高速、 精密に 24 時間休まず金型を切削し 続けます

ます。 は高 様を施すことで高級感が生まれます。 乏しいものは安い」、「高級感のあるも んだりして付けるしわを「シボ」と言っ 葉は皮革業界や繊維業界で古くから、 物のニー い」と二分化されていました。 たことから派生したといわ ただの平面ではなくさまざまな模 ズはありましたが、 「高級 n 感 7 市

ŋ^ξ、

つまりマイクロメー

1

ル

の世界。

カー

の要求は厳

てきます。

精密な金型は1

000分の

型製造会社もそれぞれ扱い分野が決まっ

「基礎の技術はあったので楽観していましたが、 数センチと数十センチの加工技術はかなり違いました。 問題をクリアするため毎日工夫を重ね、 結局金型は3回ほど作り直しました」

た。があれば市場性は必ずあると考えましで「高級感があって手頃な価格」の金型

模様のシートを金型に貼り、

酸で金属を

これまでの加飾技術は、

職人が描

いた

技術力が高かったため、 やアウディの車内を見れば分かります。 きます。 再現性で問題があります。 たのです。しかし、手持ちのデザインは シートを貼って加飾加工ができてしまっ を付けていませんでした。それは職人の ところが日本ではどこもデジタル化に手 が進行していました。メルセデスベンツ ます。「ヨーロッパでは既にデジタル化 を使って新しいデザインも自由につくれ 出すという環境汚染問題があります。ま これは材料に含まれるクロムが酸で溶け と呼ばれる手法が一般的でした。しかし、 模様通りに腐食させる、 い模様になればなるほど高額になってい デジタル化を実現すれば、 職人技は個人差があり、デザインの 職人がきれいに 「ケミカルシボ_ しかも、難し CGソフト

先行欧州とは異なる切削法

数センチ四方ぐらいの小さな微細加工の 作品クラスの大きい物を作るとなると、 ります。小さなサンプルだけではメーカ 術のノウハウの蓄積があったためです。 た」と、中川部長は振り返ります。 なかなか前に進むことができませんでし らないのに…』と社内で慎重論が出 せん。そのため『売れるかどうかも分か 作れるだろうとは思っても実績はありま 円掛かります。それに初めてですから、 金型の製造費用だけで500~600万 品のパネルは横幅が数十センチ以上にな いが実用化できるか」と問われます。 しメーカーに話を持って行くと、 サンプルまでは経験がありました。 工機に早くから取り組んで複雑な切削技 で切削する方式を選択しました。 - で金型を削るのとは異なる5軸加 の不安は解消されません。しかし、 伊勢金型工業は、 ヨーロッパが 5軸加 面 レ しか 工機 ーザ 部 白

似たデザインになってしまいがちです」。

ターン化していますから、加飾しても

ところがデジタルデータによるNC加工

^。職人の人件費に比べればコ機械なので24時間駆動し続け

実現できます。ストは抑えられてくれます。職

リーズナブルな価格が

しています」
財団に後押ししてもらったおかげと感謝

ハウが財産になるのです。 ではないソフトの面が大切で、 するため毎日工夫を重ね、 ということもありました。 た角の糸の縫い合わせがきれいに出ない 失敗もありました。皮革模様では曲がっ スが溜まって浅く成形されてみたり、と P)に圧力を掛けた際、 射出成形時に素材のポリプロピレン(P 意匠の形状が正確に読み取れなかったり タル化のため3Dスキャナーを使ったら、 なり違いました。加飾用デザインのデジ と数センチと数十センチの加工技術はか と最初楽観していましたが、やってみる 大きくするだけだからうまくいくだろう り組みました。「基礎の技術はあったので、 できる微細な5軸加工技術の確立―に取 わやヨレの表現技術③高度な加飾を表現 の局面への貼り付けと糸縫い合わせ、 化とその修正技術②デザイン画像データ を掛けて、 [ほど作り直しました」。 技術はハード 平成25年 (2013年) 度のほぼ ①加飾用デザインのデジタル 溝部分の底にガ 問題をクリア 結局金型は3 この 1 年

従業員のモチベーションアップ新技術開発に

開発作業を行う専門の従業員がいるわ



同社製の金型から作られた自動車部品など

のです。

やめました。登録申請の際、技術を公開ます。「いろいろ検討しましたが特許はた場合には切実な問題になることがありた場合には切実な問題になることがありた場合には切実な問題に工場を持つがの課題はこの財産をどう守るかです。

けではありません。通常の業務をやりな余分な仕事なのでできればやりたくないものです。「それが逆でした。疲れていると思うのですが、積極的に面白がって参加してくれました。モチベーションが上がったようです」。日本のものづくりの職人魂はデジタル化の場面でも顕在でした。

脂加飾技術を我が物にすることができた 他社が真似できないデジタル化による樹 ができるのは日本では伊勢金型工業ー社。 きています。5軸加工機による加飾シボ 引き合いもあり、 入っています。 タイのバイクメーカーとも詰めの段階に 合った内装を施すこともできます。国内 も可能です。車種毎にそのイメージに ますし、複数の模様を組み合わせること かった幾何学模様も表現することができ れました。デザインの自由度が広がった 大手自動車メーカーには既に採用され デジタル加飾技術のノウハウは確立さ 従来のケミカルシボでは難し また自動車以外の製品の 成果は着々と上がって

Company Profile

伊勢金型工業株式会社

代表者▶中川克己
設 立▶1969年3月
従業員数▶80人
所在地▶三重県伊勢市柏町1137-1
事業内容▶金型の設計・製造など



全のようです。

全のようです。

全のようです。

の本社でしかやりません。海外の工場での本社でしかやりません。海外の工場での本社でしかやりません。海外の工場での本社でしかやりません。海外の工場でのは消を使った金型製作は日本の高いこの技術を使った金型製作は日本の高いこの技術を使った金型製作は日本の高いこの技術を使った。



地域貢献企業の会 会員企業紹介

和田精密歯研株式会社

代表者名:代表取締役社長 和田主実 設立年月: 1966 (昭和 41) 年 9 月 21 日

主要事業:歯科技工業 住所:〒533-0031

大阪市東淀川区西淡路 6 丁目 1 番 41 号

当時は入れ歯の土台のみの「金属床義歯専門技工所

1953年に和田精密鋳造研究所として創業

としてスタートしましたが、

少しずつ拡大していき

関連製品などを製造する歯科技工所です。

全国に20

(入れ歯)、歯の矯正装置、インプラント(人工歯根)

当社は、

クラウン

(歯の被せ物) やデンチャー

の生産拠点と42の営業所があります。

TEL: 06-6321-1221 FAX: 06-6321-1173

HP アドレス: http://www.labowada.co.jp/

を焼き付けた被せ物)」から始まり、

現在は、

全て

ました。当社の代名詞である「メタルボンド(陶材

思いから、製品と生活の 味しく食べることができる理想の義歯作りを進めて 美しい口もと創り~ る和田弘毅が、 の義歯を取り扱っています。 『口福』~何よりも美味しく食べることのできる 「より人の口に合った義歯を」との を経営理念とし、 質」 の向上を目指して美 創業者であ

社内資格・ 研修制度の充実

出があります。 技工に専念することができます。同時に新人の技工 先輩社員がマンツーマンで指導をするので安心して で作った棒を彫って歯の形にするといった課題の提 研修も行われ、カービング(歯型彫刻)という石膏 当社では社内資格制度・研修制度を設けておりま 入社後は1年間のOJT制度として、 担当毎に

おり、

勤続3年で大阪、5年で香川、

10年で沖縄、

勤続研修に利用しています。

ーテクニシャン」という社内資格制度を設けてい 歯科技工士のさらなる技術力向上のために、「スー

臨床経験が豊富で信頼が厚く、技術

20年ではオーストラリア、30年は自由旅行と、永年

香川・

沖縄・

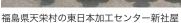
オーストラリアに研修施設を保有して

内外の講師による社内技術研修が毎年数回開催され せていただくことも多くなっています。また大阪 般社員向けには社内カービングコンテストや社 歯科関係の各種学会への参加や発表をさ 号です。クラウンやデンチャーといっても専門的技 術が必要で、大きく分けて8部門にわかれており、 知識ともに非常に優れた歯科技工士に与えられる称 ます。これは、

スーパーテクニシャン(社内資格)による技工作業の様子

報告など幅広く活動しています。 しています。技工物の製作の他にも学会発表や症例 い実技及び筆記試験をクリアし、技工の現場で活躍 630名以上の歯科技工士のうち29名が厳し

学会参加や症例報告などの一定の基準を満たさなけ スーパーテクニシャンのインタビューをご覧になる れば資格を剥奪されます。当社ホームページから、 向けた講演会等も実施しております。資格取得後も、 ことができます。 ーテクニシャンによる社内技術指導や、 それぞれの技術を後輩に伝授すべく、 ぜひご覧ください 先生方に スー



これまでにも社員にとってより良い作業環境への

転・改装してまいりました。本年度は、 ています。 が竣工いたしました。 の天栄村に当社最大の新社屋「東日本加工センター」 産業復興企業立地補助金をいただき、6月に福島県 改善に取り組み、ここ数年で順次、全国の拠点を移 で最も作業環境が整っており、 これは、 当社の製造拠点の中 最新の設備を配備し 福島県から

歯科技工業界の繁栄のために

催しており、 味を持っていただくとともにできるだけ長く従事し 学生の方々に参加していただいています。 年平均39校で、 別に優秀作品を選出いたします。2010年から開 クニシャンによる厳正な審査のもと、本科・専攻科 工G ーグランプリ」を開催しています。課題に基づ くの応募がありました。今後ともたくさんの参加を いて技工作品を製作していただき、当社スーパーテ ていただく目的で、 お待ち申し上げております。 全国の技工学校の学生さんに、より歯科技工に興 本年で6回目となります。 延べ1993人となり、 毎年学生を対象とした 毎年多くの 参加校は毎 今年も多 「歯科技

験を、 ります。 をいただいておりますインターンシップでの職場体 いただくことで、今後の活動のお役にたてれば幸い また、一部の技工学校からの要望を受け、ご好評 本年度から全国にご案内させていただいてお 全国の学生の皆さんに臨床現場を体感して

きるだけ多くの一般の方々に知っていただくために、 一方で、 情報発信の少ない歯科の新しい技術をで

術館」です。 香川県庵治 町に

おります。 を常設展示して 美術工芸品など 歯科インプラン ちらにはクラウ が「歯ART美 オープンしたの て2005年に 歯の美術館とし マスメディアに ト関連の製品や ン、デンチャー 各種

や彫刻、 室や絵画教室なども開催しています。 歯科技工について知っていただくために、毎年新し も貢献しています。また、より多くの方々に歯科や 放映や誌面掲載をしていただき、 よう日々努めております。イベントホールでは絵画 いイベント企画を実施して興味を持っていただける 写真の展示、 夏休みには子供さんの工作教 地域の文化振興に

ます。 す。 の「口福」のため、歯科界の繁栄に努力してまいり を目指していただけるよう、 すますその割合は増加傾向になることが予測されま えていき、 の減少傾向が続いておりますが、今後も高齢者は増 歯科技工専門学校も年々少なくなり、 そのような中で一人でも多くの方が歯科技工士 また、CAD/CAM化 歯科技工士はさらに必要となっていきま 今後もより一層患者様 (I T 化 が進み、 歯科技工士 ま



歯 ĀRT 美術館

新・地域再生マネージャー事業の紹介

支援しています。が抱える課題解決に向けた豊富な経験や知識を持つ外部人材の派遣について様々な形でが抱える課題解決に向けた豊富な経験や知識を持つ外部人材の派遣について様々な形でふるさと財団は総務省と連携し、「新・地域再生マネージャー事業」を通じて、市町村

今回は、外部人材活用助成の事例を2つご紹介します。派遣の【初期対応型】と最大6回派遣の【環境整備型】)に分かれています。700万円)と、直接地域再生マネージャー等に派遣費用を支払う外部人材派遣(1回本事業は、外部人材派遣に要する経費を市町村に補助する外部人材活用助成(上限

神奈川県横須賀市■長井地区

プロジェクト交流のまちづくり

づくり

事業全体概要

自治体概要

軍港都市として栄えた。現在もアメリカ海軍第7相模湾に面する。江戸時代から国防の拠点とされ、島の大部分を占め、市域の東側は東京湾、西側は横須賀市は、神奈川県南東部に位置する三浦半

位となっている。横浜市、川崎市、相模原市、藤沢市に次ぎ県第5艦隊、海上自衛隊の基地が置かれている。人口は

■事業の背景●

今回紹介するのは、横須賀市の西部に位置する 今回紹介するのは、横須賀市の西部に位置する 長井地区を舞台とする、観光・集客の拡大を軸と とた地域住民主導のまちづくりプロジェクトである。長井地区は相模湾に面する横須賀最大の漁港を持ち、農業など第1次産業が盛んな、人口港を持ち、農業など第1次産業が盛んな、人口港を持ち、農業など第1次産業が盛んな、人口港を持ち、農業など第1次産業が盛んな、人口港を持ち、農業など第1次産業が盛んな、人口港を持ち、農業など第1次産業が盛んな、人口港を持ち、農業など第1次産業が盛んな、人口港を持ち、農業など第1次産業が盛んない。

等の課題を有している。下、観光・集客資源を十分に活かしきれていない地区全体の活力の低下、農業や漁業の競争力の低少・高齢化の進行に拍車をかけ、まちの賑わいや

来を生み出す取り組みが始まった。 進協議会」を発足。住民主導で、地域の活力と未の地域団体・組織が集まり「長井地区体験たび推機感を持っており、平成24年7月に、様々な分野機のでは、地区を挙げて将来への大きな危

事業の目的

盤・地域資源を創出することを目的としている。 して「交流のまちづくり」に向けた新しい地域基域全体の活性化と持続可能な地域づくり」をめざ域全体の活性化と持続可能な地域づくり」をめざいら比較的近く、かつ、長井の自然を活かした体験プログラムを提供できる強みを活かし、修学旅験プログラムを提供できる強みを活かし、修学旅

事業目的達成のための5つの方向性

- 事業の開発と推進■「観光・交流」を軸とした新たな交流基盤!
- 「交流まちづくり」を担う人材の教育と育成
- 3 農業と漁業の6次産業化で経済効果と新・地
- 様々な主体が連携しつつ、主体的に取り組む

4

手法を構築・推進

くりのモデルをめざす 新しい発想や実験的手法に取り組み、地域づ

取り組み内容

1協議会組織体制づくり

営手法、 連の整備を進め学校団体受け入れの意義を共有。 消防署の協力を得て事前説明会を実施し、 地域での本格受け入れを実施するため、保健所、 安全体制づくり、 賠償責任保険、 組織運 法務関

2 民泊受け入れ体制づくり

軒の確保を実現するために具体的なスケジュール 受け入れが予定されていることから、 と目標を立て、ホームステイグループで確認。 105名を受け入れた。平成28年には298名の 民泊家庭は40軒を超え、10月には福岡県立高校 最低100

3 インバウンド体制づくり

行い、 慣を理解する場を設定 民のために、 当者の視察団の受け入れを実施。 バウンド担当、 EAN、中国の学生受け入れについて情報収集を 日本国際交流センター、日中友好会館からAS 両団体にPR活動を展開し旅行会社のイン ムスリムセミナー、 A S E A N オセアニアの営業担 言葉、文化、 また受け入れ住 習

4 お土産開発

業化支援、地域の特性を生かしたお土産開発支援 農業、漁業を他の産業分野と連携させた6次産

体験プログラム開発

よび講習会の実施。 農業・漁業を中心とした体験プログラム開発お

6 広報宣伝、販売促進

り組み、旅行会社を通じた効果的、効率的な販売ル トの確立。HP作成、ポスター作成、チラシ配布 神奈川県観光プロモーション事業と連携した取

地域再生マネージャーの活躍

各地で展開されている民泊を超える受け入れ先と の助言を行った。 しての長井ブランドを確立すべく地域住民に多く 人者の経験、ノウハウ、人脈を横須賀に注入し、 全国の民泊事業の立ち上げから運営に関わる第

動した。 を得ることが必要であることから、神奈川県など の協力を得るべく自らが先頭に立って精力的に活 また、民泊の持続的な成功には関係機関の理解

主な成果

2014年度 2015年度 5 校 2 校 531名 1 6 7名 (予約済 (実施済)

2016年度 8 校 1343名 (予約済



入村式



地域住民の出迎え

家業体験の様子

岡山県■真庭市

中和地域振興事業里山資本主義に基づく

事業全体概要

自治体概要

帯が形成されている。 いる。 原地帯が広がり、 取県との県境を形成し、 央に位置し、 をはじめ津黒山など標高1000以級の山々が鳥 46000人のまちである。北部には、「蒜山三座」 真庭市は、 南部には、 県内で最も広い面積を持つ人口約 岡山県の北部、 肥沃な平坦地が広がり、 牧歌的な高原風景を醸し出して 津黒高原などの広大な高 中国山 地のほぼ 農業地 中

でも有数の木材集積地域となっている。また、林業・製材業が盛んであり、西日本の中

事業の背景

口減少や少子高齢化が課題となっている。また、人口700人弱の典型的な中山間地域であり、人真庭市の北部にある中和地域(旧中和村)は、

ら脱却できていない状況にある。学習拠点である「津黒いきものふれあいの里」が学習拠点である「津黒いきものふれあいの里」が

同地域の振興を図ることを目指した。創出と都市住民や企業との交流を促進することでみである木質バイオマスの活用による新たな生業こうした状況下において同地域では、真庭の強

事業の目的・

真庭市は、近年、里山資本主義(金銭換算できない里山の価値や資源を活かして経済再生やコない里山資本主義」をベースに、以下の2つを本さな里山資本主義」をベースに、以下の2つを本事業の主な目的とし、地域振興に取り組むこととした。

新たな生業創出 薪ボイラー導入による地域資源の活用と

1

地域住民による新たな生業づくりに取組む。(森林所有者等)を主体として、薪の燃料供給を行き、す体制づくりを行う。また、森林の手入れを通じて、生物多様性の改善や∞吸収量の増大に貢献すると生物多様性の改善や∞吸収量の増大に貢献すると、地域住民による新たな生業づくりに取組む。

都市住民や企業との交流促進

2

「津黒高原荘」を拠点に企業や学校向けのモニ

ターツアーを実施し、交流促進を図る。

取り組み内容

ワークショップ(地元学)の開催) 地域資源の掘り起こしのための

[1]

するワークショップ(地元学)を開催した。の魅力を再発見するとともに郷土への誇りを醸成識に変化を促すため、今まで気づかなかった地域間地域は「何もない地域」であるという住民意



______ ークショップ(地元学)の開催

新供給の仕組みづくり 薪ボイラー導入の検討と

同地域の宿泊拠点である「津黒高原荘」に薪ボ



企業研修(モニターツアー)の実施



薪の伐採・搬出の試行活動

もに、薪の伐採・搬出の試行活動を実施した。について地域住民を対象とした説明会を行うとと

イラーを導入することを検討し、

2基の導入を決

また、

薪燃料の供給を行う仕組みや体制

3

企業研修(モニターツアー)

の開催

高校生モニターツアーの開催

同地域における教育旅行の受け入れと、民泊の同地域における教育旅行の受け入れと、民泊の存と、同地域の歴史や自然、暮らしに学ぶ内容とよるモニターツアーを実施した。プログラムは、「里山資本主義」をテーマに、真庭全体の取り組「里山資本主義」をテーマに、真庭全体の取り組した。

小中学生の体験学習の受け入れ

5

ESD(持続可能な開発のための教育)の推進



体験学習の実施

市内の小学校との交流活動を実施した。川上流域にある中和小学校と、下流域にある岡山を図るために、岡山県の三大河川の一つである旭

るさとづくり)について検討いただくことを目的

バイオマス関連施設の視察、

地域住民との交

の体験を組み合わせた企業モニターツアーを実施

流や意見交換、

トンボの森づくり

(里山保全活動

社員研修、保養・健康増進、地域交流

(未来のふ

企業の社会貢献活動、

02 排出削減等の環境対策

地域再生マネージャーの活躍

援センターの5名が担当した。 マスツアー」で実績のある東京農業大学農山村支本事業のマネージャーは、過去に「木質バイオ

給に関する地域の合意形成を図った。した勉強会や薪づくりの試行活動を実施し、薪供に関する助言を行うとともに、地域住民を対象と入のための計画策定や設備導入に伴う補助金活用入のだめの計画策定や設備導入に伴う補助金活用

アー実施の支援を行った。れに関するプログラム開発を行い、モニターツれに関するプログラム開発を行い、モニターツさらに、企業研修や高校生の教育旅行の受け入

開が期待されるところである。

開が期待されるところである。

開が期待されるところである。

開が期待されるところである。

開が期待されるところである。

※本事業はH26~27年度事業

平 成 26年度指定管理者実務研究会の成果報告

指定管理者制度による新たな事業価値の創造

をテーマとして、1年間調査研究を実施しました。 す。平成26年度においては、「指定管理者制度による新たな事業価値の創造」 ふるさと財団では平成17年度から指定管理者制度の調査・研究を行っていま 指定管理者制度を地方公共団体が運用する際の課題・問題の解決のため、

今回は研究会の成果として取りまとめた報告書の概要を紹介します。

新たな事業価値とは 指定管理者の

設を管理運営する上で不可欠なもの となっています。 約10年を経過した現在では、 軽減にも資する制度として活用され、 上を実現するとともに、 長など住民サービス及び利便性の向 指定管理者制度は、 利用時間の延 財政負担の 公の施

出や魅力的なイベント等の実施など、 務を請け負うだけでなく、 に多く見られる施設の管理・運営業 新たなサービスを提供する動きが生 度運用上で定められた業務にとどま !の工夫により、地域ビジネスの創 方で、 指定管理者がこれまでにない 近年では、 一般的な指定管理者 従来からの制 公共と民

> 新たな「事業価値」 義を設定し、調査分析を行いました。 が見られるようになりました。 ついて、仮説的に図表のような定 本研究会では新たな「事業価値」 を生み出す 事例

指定管理者施設の調査 新たな事業価値を創出している

要・②副次的効果 果概要は次の通りです。 グ調査を実施しました。 び指定管理者の協力を得てヒアリン け て参考事例を抽出し、 本研究会委員からの情報提供を受 当該行政及 事例調査結 (①施設概

■佐賀県立宇宙科学館 (佐賀県

①平成1年に開館した九州最大規模 中心に、科学を面白く楽しく学べ の総合科学館。「参加や体験」を

②佐賀県立宇宙科学館が地域の観光 され、 とタイアップした観光情報の発信 拠点となることで、 や他施設との積極的な連携が開始 地域の2大観光拠点としての 近隣の武雄市図書館ととも 周辺の自治体

22静岡県総合健康センター(静岡県)

①静岡県の健康増進計画に基づき実 うための施設 施する健康づくり事業を円滑に行

②体育施設でありながら、音楽、 理、 カルチャー等、

存在を高めている 多様な教室や 料

(行政の期待以上のサービス、 当初想定しなかった効果 副次的効果 7 新たな事業価値 **(5)** 民間の創意工夫が発揮された 2 先進的なサービス等 指定管理の業務範囲 業務効率化、 3 財政負担の軽減 の効果等 行政の直営により 可能なサービス水準

本研究会での事例調査における新たな事業価値

当施設を拠点とした住民間の新た 開催した教室をきっかけとして、 流を創出している。 なサークルが生まれている。 イベント等を開催し、多世代の交 また、施設で

日武雄市図書館・歴史資料館

(武雄市) 「代官山蔦屋書店」

②どこにでもある街の図書館から、 ウハウが活用された、 間」が融合した新しい形の図書館 路線価の上昇など、武雄市の知名 まざまなメディアにも取り上げら 役割を担うまでになっている。 ディアホールなど、「行政」と「民 屋書店・カフェ・歴史資料館・メ 宿泊施設の稼働率も上昇し、近隣 に成長、地域の観光拠点としての 年間約100万人を集客する施設 人が集まる素地ができ、 ブランド力の向上に寄与して やツタヤの 図書館・蔦 周辺 さ

4多摩六都科学館(西東京市)

①多摩六都の5市が運営する観察 ミュージアム。 実験・工作が 楽しめる体験型

②生解説を核としたエンターテイン 様な交流の機会を創出している。 れていることで、 した、多様な立場・世代間での多 メント性のある体験の場が提供さ 科学を仲立ちと

①歴史を伝える建物をはじめ、大正①歴史を伝える建物をはじめ、大正

②指定管理者が、地域の担い手との連携や調整をおこない、地域の意見を統括する地域連携の中核的な存在となっている。新しいビジネスモデルとして地域通貨「門司港レトロクウポン」を門司港レトロを体の集客対策として導入し、年電3万2千セットを販売するなど間3万2千セットを販売するなど広がりを見せている。

ロいくとぴあ食花および

①食と花の交流型施設。②中及びアグリパークで構成されあいセンター、こども創造センあいセンター、こども創造セン

いる。 ②地域住民の新たな憩いの場としての空間価値が向上し、市民の新たのがた。

■こどもクリエイティブタウン

材を育てるこども体験施設で、こどもたちの自主性や創造性で、こどもたちの自主性や創造性

性化に寄与している。
世化に寄与している。
情樂されることで、当施設を通し構築されることで、当施設を通し

8津野町農村交流施設

床鍋森の巣箱(高知県津野町)

①廃校を活用した農村交流施設。住のアイディアを結集させ、地域民のアイディアを結集させ、地域民のアイディアを結集させ、地域はか、地域外の人々との交流を促進するための「宿泊施設」の機能を有する施設。

②費用負担も含め、その後の運営の受費用負担も含め、その後の運営の財産を地域が担うことにより、地域住民の自主性と連帯感が生まれ、地に対している。

①検査施設跡地を、市民・事業者とのつながりを創り出す「創造と交のつながりを創り出す「創造と交流」の拠点として再生した施設。る課題をKIITOに持ち込み、る課題をKIITOに持ち込み、で、間接的に市民が行政の政策決で、間接的に市民が行政の政策とで、間接的に市民が行政の政策と

設を通し コミュニティセンター)(成田市)互関係が 回もりんぴあこうづ(公津の杜

①地域コミュニティの醸成を図るコの地域コミュニティセンターと、それとは

②幅広い年齢層に合ったイベントの②幅広い年齢層に合ったイベントの開催(年間51事業147回で延べちかークルが生まれているなど、なサークルが生まれているなど、なサークルが生まれているなど、なけークルが生まれている。

視点新たな事業価値創出に向けての

をものでした。 事例調査の事例に共通する「事業事例調査の事例に共通する「事業者のアイディーの提供により創出された。 事の調査の事例に共通する「事業

当該公の施設の事業価値とは果たしいるようなよりよい民間提案を引きがるようなよりよい民間提案を引きない新しいサービスを許容するだけない新しいサービスを許容するだけない新しいサービスを許容するだけない新しいせ

明確化しておく必要があります。間事業者との対話を通じて再整理、期待するのかといった点について、期に管理者制度導入を契機とした民期をでは、事業価値を創出するために民間事業者にどのような役割を

一つまり、新たな「事業価値」とは、 、発生的に創出されるものではなく、 がる当該公の施設の役割と価値を再 お発生的に創出されるものではなく、 があってこそはじめて創出される 針があってこそはじめて創出される 針があってこそはじめて創出される

るので、是非ご覧ください。ポータルサイトにおいて公開していなお、報告書の全文は公民連携



指定管理者実務研究会の様子

秋田銀行主催

施設マネジメントセミナーの紹

今回は、秋田銀行様と連携して実施した「公共施設マネジメントセミナー」の事例を紹介します。 ふるさと財団では、地方公共団体の「公共施設マネジメント」導入支援に取り組んでいます。



ح



セミナーの様子

共施設マネジメントセミナー」が開催され 社さきがけホールにて、秋田銀行主催の「公 平成27年3月4日、 秋田市の秋田魁新報

展開に寄与したいと考えております。 資の推進にご協力いただいている地方銀行 で、地域における民間事業活動等の積極的 と多様な分野において協力・連携すること ふるさと財団では、平素よりふるさと融

団とが連携し、 さと融資の取扱実績も多い秋田銀行と当財 について学んでいただき、 !上に役立ててもらおうとするものです。 当日は秋田銀行取締役執行役員営業副本 その一つとして今回のセミナーは、 公共施設の総合的な管理運営手法 秋田県内の地方公共団体の 公共サービスの ふる

> りました。 秋田県内における銀行・地方公共団体・ 田裕人から挨拶として、セミナーの主旨と 部長・高田眞千様及び当財団融資部長・吉 財団の業務協調の状況についての紹介があ 当

法」について説明しました。 役・田中泰彦が講師を務め、「公共施設更 正幸が講師を務め、 新費用試算ソフトの実務講習および活用方 説明するとともに、当財団開発振興課参事 トの進め方と出口戦略の考え方」について 引き続き当財団開発振興課参事役・岡 「公共施設マネジメン

けて知識を深めていただきました。 している公共施設の総合管理計画策定に向 加いただき、 秋田県や県内17市町村の職員等69人に参 総務省が地方公共団体に要請

問い合わせ先

(一財)地域総合整備財団 開発振興部開発振興課 TEL: 03-3263-5758 FAX: 03-3263-7423 E-mail: kaihatsu-ka@furusato-zaidan.or.jp

仕組みであることを説明しました。

公共施設マネジメントの進め方と 出口戦略の考え方

平成26年4月、

総務大臣から地方公共団

施設マネジメントを進める上での留意点に 共施設マネジメント」 ついて説明しました。 ではこれまでの研究成果を整理して、 について研究を進めています。 マネジメントの進め方と出口戦略の考え方. ふるさと財団では、 調査研究事業として、 平成24年度から の導入支援の取組み 当セミナー 「公共施設 公共 公

化や、 設マネジメントは単なる更新や保全ではな 課題も顕在化していることを示し、 修繕費用の確保が懸念されていること。 が進む一方で、 成長期に集中投資された公共施設の老朽化 財政運営と連動しながら管理活用する 災害時の避難場所の再検討といった 地方公共団体においては、 少子高齢化による住民ニーズの変 厳しい財政事情から更新 高度経済 公共施

実践」の段階、 の段階について概説しました。 ントの 個々の施設の実施計画の策定及び計画 次に公共施設マネジメントの進め方とし 第1ステップ「公共施設の実態把握」 方針策定」 第2ステップ「公共施設マネジメ 第4ステップ「評価 の段階、 第3ステップ ・改善

> される予定となっています。 置を実現するための計画です。平成28年度 準化するとともに、 的に行うことにより、 って、 体に対し「公共施設等総合管理計画」(以下) までにはほぼすべての地方公共団体で策定 0 れました。 「総合管理計画」という。) 全体の状況を把握し、 更新・ 総合管理計画とは、 統廃合・長寿命化などを計画 公共施設等の最適な配 財政負担を軽減、 長期的な視点をも 策定要請が出さ 公共施設等

計画 事例も交えながら、 究を進めてきた、 られていることから、 ネジメントの出口戦略については情報が限 て説明しました この要請により地方公共団体で総合管理 [策定が進められる一方で、 P FI等公民連携手法 出 当財団でこれまで研 \Box 戦略の手法につ 公共施設マ

ŋ

0 価 公共施設マネジメントの必要性と

公共施設更新費用試算ソフトの 実務講習および活用方法

す。 改良を加えアプリケーションとしたもので 用試算ソフト」を全国の地方公共団体の使 新費用試算ソフト このソフトは、 に供するために無償提供しています。 ふるさと財団では「公共施設マネジメン の導入支援として、「公共施設更新費 総務省の協力のもと「更 Ê x c e l 形式)」

用

「公共施設更新費用試算ソフト」画面(例)

能です。 設がどの程度あるかを整理したり、 年度分布を把握し、 か・少ないかを分析したり、 む公共施設の保有量を把握し、 や橋りょう、 つ頃になりそうかなどを把握することが 、新費用を試算し、 施設量が他市町村と比べてどの程度多い ソフトの活用により、 を乗じることにより簡易推計します。 ソフトの特徴は、 将来の更新費用は、 上下水道なども対象としてお 更新のピーク時期がい 喫緊に対応が必要な施 公共建 インフラ資産を含 保有数量に更新 築物 未耐震施設の 人口あたり の他、 将来の

17 面を表示しながら操作方法と活用方法につ て説明 なお、 このソフトの使い方について、 ソフトは公民連携ポ しました。 タルサイト 具体 0

ださい。

において公開しているので、是非ご活用す

新・地域再生マネージャー事業

地域の自立的活動・雇用創出の仕組みづくりに向けた取組を支援

■ 外部人材活用助成事業

地域再生に取り組む市町村に対して、地域の課題を解決する外部の専門的人材を活用する費用等を助成するものです(助成対象経費の2/3以内。上限700万円)。平成27年度は、以下の事業を採択しました。

| No. | 都道府県 | 市町村 | 事業名 | 事業概要 |
|-----|------|-------|--|---|
| 1 | 青森県 | 五所川原市 | 五所川原農林高校と地域事 業法人 ACT を核とした就農 就労型6次化事業 | ① ACT 連絡委員会、②リーダー人材育成、③新規就農アカデミープログラムの開発、④ブランド認証制度の稼働と検証、⑤生産加工クラブの拡充、⑥消費者クラブの拡充、⑦海外輸出に向けた実施体制の構築 |
| 2 | 山形県 | 長井市 | ながいシティプロモーショ ン推進事業 | ①地域おこし協力隊連携事業、②まちの魅力創造事業、③戦略的情報発信事業、 ④物的交流拡大事業、⑤交流人口拡大事業 |
| 3 | 山形県 | 飯豊町 | いいもんだ中津川 持続可 能運営体への道 | ①現状把握: 平成 26 年度事業(環境整備型)のおさらい、再認識、②組織化:持続可能性のある組織形態/中津川地区に最も適した組織のあり方/変化するビジネス環境に対応できる組織構築/先進事例視察、③組織運営: スタートアップ時の課題/運営キーマンの選定、人材育成 |
| 4 | 新潟県 | 粟島浦村 | 粟島の未来創生事業 | ①既存事業の細分化・集約による新たな起業モデル(事業の再配分モデル)構築、②産業連携による地域内消費拡大、③観光基盤の強化、④子どものキャリア教育プログラム、⑤島の多様な働き方検討 |
| 5 | 新潟県 | 三条市 | 「健幸長寿社会を創造するスマートウエルネスシティ総合特区」の具体的な推進のための横断的な組織づくり | ①「まちなか交流広場」整備に係る人材育成、②①に合わせた横断的な組織づくり、③スマートウエルネス三条推進計画の推進 |
| 6 | 福井県 | 高浜町 | 「6次産業振興型 城山ライフスタイル」魅力向上プロジェクト | ①儲かる漁師づくり支援: H26 に検討した漁家の収益向上に繋がる儲かる仕組みの実践、②漁協の経営改革への取組: H26 の各支所ヒアリング結果をもとに漁協経営体質強化、③周辺エリアの賑わい創出支援: 渚の交番プロジェクト(海辺の拠点)と街中エリア連携 |
| 7 | 長野県 | 須坂市 | 保健補導員制度を活用した 生涯健康都市 / 現役都市「す ざか」創生プロジェクト | ①須坂エクササイズを他地域に発信、②健康おすそ分けツアーの3回開催、③ 郷土食は健康長寿食講座、④須坂の匠との人材交流 |
| 8 | 三重県 | 鳥羽市 | 鳥羽市漁業と観光の連携事 業による活性化プロジェクト | ①地産地消推進事業、②体験プログラム造成及びワンストップ窓口構築事業、 ③域内調達率の調査、④鳥羽市漁業と観光連携計画の遂行・評価・見直し事業 |
| 9 | 兵庫県 | 丹波市 | 新エネルギー普及推進事業 | ①森を宝に変える「木の駅プロジェクト」仕組みづくり、②森林資源調査、③ 林業民泊:「林業民泊プロジェクト」の立ち上げ準備、④薪ボイラー導入・普 及 |
| 10 | 和歌山県 | 紀の川市 | フルーツ・ツーリズムの展開 によるファン獲得プロジェ クト | ①商品開発、②体験プログラムの開発と体験イベントの実施、③フルーツのまちの雰囲気づくり、④機運の醸成、⑤フルーツのまちのプロモーション強化、⑥持続的体制の構築 |
| 11 | 和歌山県 | 橋本市 | 広域観光ビジネス共同体 (DMO)の設置による地域 イノベーション推進事業 一日本型 DMO による事業 創造に向けて一 | ①行政とプラットフォームの機能整理、②事業計画の策定、③組織体制の整備、 ④広域の自治体・観光関連事業者への参画要請、⑤市民向けセミナーの実施、 ⑥ DMO 業務管理のシステムによるインフラ整備、⑦東京・大阪での観光・特 産品プロモーション |
| 12 | 岡山県 | 真庭市 | 里山資本主義にもとづく地 域振興組織設立支援事業 | ①組織の法人化、②薪燃料供給の事業化、③薪ビジネスの展開、④特産品開発、 ⑤民泊受け入れネットワーク構築⑥ホームページ開設 |
| 13 | 高知県 | 安芸市 | じゃこシティを目指した食 による地域づくり事業 | ①接点構築、②じゃこ漁体験ツアー商品開発・実施、③じゃこ加工見学ツアー商品開発・実施、④サミットにおけるじゃこ実演販売、⑤全国サミットに向けた各種施策展開、⑥機運醸成を目的とした勉強会開催 |

2 外部人材派遣事業

地域再生に取り組む市町村に対して外部の専門的人材を派遣し、助言等を行うものです。

「環境整備型」…地域再生の機運を醸成し、環境整備を行うもの(原則6回派遣)

「初期対応型」…地域課題解決に向けた方向性の提言を行うもの(原則1回派遣)

平成27年度は、以下の事業を採択しました。

環境整備型

| No. | 都道府県 | 市町村 | 事業名 | | |
|-----|------|------|-------------------------------------|--|--|
| 1 | 北海道 | 白老町 | 「民族共生の象徴となる空間」整備に伴う活性化推進戦略の構築 | | |
| 2 | 秋田県 | 能代市 | 地域資源を活用した地域プロモーション事業 | | |
| 3 | 石川県 | 七尾市 | 海業活性化支援事業 | | |
| 4 | 長野県 | 飯田市 | 上村御膳プロジェクト | | |
| 5 | 兵庫県 | 洲本市 | 京阪神のごちそう!魚のまち『由良』から、美味しい魚を食卓へ。 | | |
| 6 | 和歌山県 | 印南町 | ~地域をひとつの方向へ~ いまこそ印南のヘンタイ時 | | |
| 7 | 香川県 | 観音寺市 | 観光交流の振興による地域づくりまちづくりをめざしたプラットホームづくり | | |
| 8 | 福岡県 | 芦屋町 | 芦屋町 No1 プロジェクト 〜地域の独自性を生かしたまちづくり〜 | | |

初期対応型

| No. | 都道府県 | 市町村 | |
|-----|---------|-----|--|
| 1 | 北海道 旭儿 | | |
| 2 | 埼玉県 | 美里町 | |
| 3 | 和歌山県 | 美浜町 | |
| 4 | 愛媛県 | 東温市 | |

地域づくりの取り組み方法、方向性で困っておられる市町村に訪問し、 課題をはっきりさせ、次につながる処方箋をお示しいたします。

ご相談は地域再生部まで!!

問合せ先 地域再生部地域再生課 🕋 03-3263-5736 🖂 saisei-ka@furusato-zaidan.or.jp

平成27年度事業について 2

新技術・地域資源開発補助事業

地域産業の育成・発展を支援

企業等の新技術・地域資源を活用した新商品開発等に対し市区町村が支援を行う場合に、ふるさと財団 が当該市区町村に対し補助金を交付することで、地方創生に資するような地域における投資や雇用の創出 を促進しようとするものです。平成27年度は、以下の案件を採択しました。

新技術開発補助

| No. | 都道府県 | 市町村 | 事業者 | 事業名 |
|-----|------|------|---------------|---|
| 1 | 北海道 | 奈井江町 | 拓友工業(株) | 未利用資材の木質チップと羊毛を用いた超高断熱シートの開発 |
| 2 | 青森県 | 八戸市 | (株)抗菌研究所 | 青森県産ホタテ貝殻と山菜を使用した新しい抗菌消臭と防力ビ機能を持つ ウェットタオルの研究開発事業 |
| 3 | 愛媛県 | 八幡浜市 | オレンジベイフーズ (株) | 全世代対応ソフト食の開発・販売 |

地域資源開発補助

| No. | 都道府県 | 市町村 | 事業者 | 事業名 | | |
|-----|------|-------------------------------|-----------------|--|--|--|
| 1 | 北海道 | 函館市 | 函館ひろめ堂(株) | 真昆布の糖化熟成加工による熟成感のある美味しいダシ原料(蔵出し風昆布) の加工技術と量産技術の開発 | | |
| 2 | 茨城県 | 常陸太田市 | 亀印製菓(株) | 「常陸新餅」製造開発事業 | | |
| 3 | 京都府 | 和東町 | (一財) 和東町活性化センター | 和束茶と和束産ハーブのブレンドティーの開発 | | |
| 4 | 福岡県 | 福智町 | 上野焼協同組合 | 伝統的工芸品「上野焼」を活用した高付加価値器製品開発 | | |
| 5 | 長崎県 | 長崎県 対馬市 特定非営利活動法人 對馬次世代協議会 | | 「ニホンミツバチの島」の伝統文化を次世代産業につなげるための「巣蜜」商 品開発事業 | | |

問合せ先 融資部企画調整課 🕋 03-3263-5586 🖂 kikaku-ka@furusato-zaidan.or.jp

平成27年度事業について 🕄

まちなか再生支援事業(補助金)

まちなか空間の再生を支援

まちなかの様々な課題を解決するために、まちなか空間における生活及び交流拠点としての機能の維持・拡大を図りたいと考える市町村が、実際にまちなか再生の取り組みを推進するにあたり、具体的・実務的ノウハウを有する専門家等に業務の委託等をする費用の一部を助成するものです。専門家のノウハウを活用してまちなか再生を進める「まちなか再生専門家活用型」と、大学の教員と学生が地域の現場に入り、市町村や地元関係者とともにまちなか再生に取り組む「大学連携型」の2つの事業パターンがあります。平成27年度は、以下の案件を採択しました。

| No. | 都道府県 | 市町村 | 種別 | プロデューサー・事業内容 |
|-----|------|-----|------|---|
| 1 | 北海道 | 津別町 | 大学連携 | 筑波大学システム情報系社会工学域長 教授 大澤 義明 氏 都市機能を集約し、コンパクトなまちなか空間の形成を図るとともに、住民、特に若い世代が、 大学との交流を通じて、まちづくりに能動的に参画する仕組みを構築し、住民が誇りを持って住 み続けたいと思えるような持続可能なまちづくりを目指す。 |
| 2 | 岩手県 | 紫波町 | 専門家 | 株式会社アフタヌーンソサエティ 代表取締役 清水 義次 氏 オガールプロジェクトで得た官民連携手法を活かし、対象区域で課題となっている遊休不動産の 利活用を進めるとともに、里山の魅力・地域資源も取り込み、中心市街地の活性化を図る。 |

| No. | 都道府県 | 市町村 | 種別 | プロデューサー・事業内容 |
|-----|------|------|------|--|
| 3 | 栃木県 | 高根沢町 | 大学連携 | 宇都宮大学大学院工学研究科 准教授 佐藤 栄治 氏対象区域をコアタウン(中心拠点)、各小学校区をサテライトタウン(地域拠点)として位置付け、これを維持していくために必要なコアタウンとしての機能のあり方を、学生が地域に居住しながら産官学金民で連携して検討していくとともに、その結果を「まち、ひと、しごと創生地域総合戦略」として位置付ける。 |
| 4 | 群馬県 | 前橋市 | 専門家 | 株式会社オリエンタル群馬 主任研究員 藤橋 誠 氏 ホール等の文化機能を充実させ、市民の潜在的な需要を掘り起こすことで、既存公共ストックの 有効活用を図り、来街者の増加、ひいてはまちなか居住の推進を図る。 |
| 5 | 佐賀県 | 佐賀市 | 専門家 | 株式会社ワークヴィジョンズ 代表取締役 西村 浩 氏空き家、空き店舗を地域資源として持続的に再生、活用を図る仕組みを構築するとともに、エリアの魅力の発掘、発信及び回遊ルートの整備により、まちなか全体の魅力向上に繋げ、居住者、来街者、歩行者の増加を図り、地域の賑わいを創出する。 |

問合せ先 開発振興部開発振興課 **a 03-3263-5758** 図 kaihatsu-ka@furusato-zaidan.or.jp

平成27年度 事業について 4

公民連携調査研究会(研究モデル事業)

公共施設マネジメントの推進を支援

民間のノウハウを活用した新たな公共施設マネジメントについて、モデル市町村によるケーススタディを行い、研究成果を全国に発信することを目的とし、研究モデルとして採択した市町村に対し、民間事業者や大学等への委託費用の一部を助成するものです。平成27年度は、以下の案件を採択しました。

| No. | 都道府県 | 市町村 | 連携組織・事業内容 |
|-----|------|-----|---|
| 1 | 秋田県 | 美郷町 | 首都大学東京都市環境学部(山本康友客員教授) 首都大学東京大学院都市環境科学研究科(小泉雅生教授) 第一次公共施設再編計画の検証と新たな計画の検討・インフラ(道路)のあり方検討(道路除雪見直し計画の 客観的評価) |
| 2 | 東京都 | 町田市 | 早稲田大学理工学術院(小松幸夫教授) 首都大学東京都市環境学部(李祥準准教授) 整備された公会計情報の公共施設マネジメントへの活用・全庁的に整備された施設台帳の活用・インフラを含めた公共施設マネジメントの実行計画の検討 |
| 3 | 三重県 | 松阪市 | 名古屋大学環境学研究科(谷口元特任教授) 公共施設等総合管理計画と個別計画の一体的策定・市民討議会による市民意見の集約・簡易手法による PFI 等公民連携事業の検討 |
| 4 | 京都府 | 精華町 | 関西学院大学経営戦略研究科(石原俊彦教授) |
| 5 | 長崎県 | 諫早市 | 長崎大学工学部インフラ長寿命化センター (松田浩教授) ネットワーク系インフラ関連事業者間の連携方策の検討・インフラ維持管理の受け皿となる地元組織の検討 |

問合せ先 開発振興部開発振興課 🕋 03-3263-5758 🖂 kaihatsu-ka@furusato-zaidan.or.jp

職 レポ

02

月湖」の湖底から採取された堆積土で、 があります。これは、三方五湖の1つ「水

開発振興部開発振興課

池田 和哉

かったことです。 まさか財団に赴任するとは思ってもみな ふるさと財団の助成事業でした。数年後、 がり、その支援事業として出合ったのが、 地区を活性化するプロジェクトが立ち上 域振興を担当する中、町内の熊川という このご縁を大切に 出向元の福井県若狭町で、 い起こすこと、今から3年前。 企画・地 私

どの熊川(熊川宿)で、国の重要伝統的 影響されています。このような歴史的魅 みを今に残しています。 建造物保存地区に指定され、 街道の宿場町として栄えたのが、さきほ 第1号に認定されたところです。この鯖 力から「鯖街道」は本年4月に日本遺産 を「鯖街道」と称し、今も京都の文化に 鯖を京へと運んだことから、このルート に)として栄え、江戸時代には、大量の 朝廷に食料を献上する御食国(みけつく さて、私の出身地が若狭れ は、 往時の町並

調整課に所属し、ふるさと融資、ふるさ 浮かべながら奮起しています。 向き勤めていた先人たちの気持ちを思い だ際は、時折訪れ、私同様に遠地から出 屋敷跡近くを選びました。仕事等で悩ん 界標準にもなっています。 等が把握できることから、年代測定の世 毎年の堆積物が縞模様となっています。 か所だけで、約7万年前までの気象情報 このような層が採取できるのは世界で2 私は財団赴任2年目で、1年目は企画 ここで、私の東京生活ですが、 昔時当町が属していた小浜藩の江戸 住まい

社長や担当者から地域の産業に対する熱 自治体を訪問し、その手法など多くのこ 民間事業者と連携した地域づくりに励む 聞きし、心を打たれ、また、金融機関や い思いや、地域への恩返しの気持ちをお とを学んだところです。 企業大賞の受賞事業者を訪問した際に、 と企業大賞の担当をしました。ふるさと

り、手探り状態で勉強した経験がありま 複合施設の建設に携わっており、当町で ます。同制度が創設された当時、 特に指定管理者制度の研究に携わってい 初めて同制度を導入するということもあ 本年度の開発振興課では、 公民連携 私は、

そのほか、価値ある遺産として「年縞

す。 います。 だことを、帰任後も役立てたいと思って されており、 本制度も今や、全国で創意工夫がな 財団での研究を通じて学ん

躍している同世代の職員の方々との出会 体職員との交流なども芽生え、国の最新 けています。 報を交換し合えているほか、地方を訪問 私たち同様に地方から出向している自治 います。また、総務省や内閣府の方々や 得られない新たな知識が身についてきて をする中で、経営的な視点など役場では 金融機関、民間企業からの出向者らで構 した際にまちづくりのキーマンとして活 動向をキャッチしたり、まちづくりの情 いも、同じ公務員として大きな刺激を受 成されています。

民間企業の方々と仕事 当財団は、自治体からの出向者のほ

私は、学生時代に町を離れていたもの

議な循環が生まれています。地方創生と て町に貢献したい気持ちが増幅し、 しく幅広い知識を得て、そしてあらため なってきています。 帰任後の仕事やまちづくりのイメージに たりなど、気づく事ばかりです。これは、 た、若狭の素晴らしさが再認識できた 思っていたことがそうでなかったり、ま たことも無いため、今まで当たり Ø いう流れの中、このご縁を大切にして、 町での仕事を出発点として、 全国や都市部から見た発想が生まれ 社会人となってからは、若狭から出 財団で新 前と

います。 多くの事を学び、成長していきたいと思





名勝三方五湖と年縞











財団日誌 H27 4月▶▶▶6月

| 日 付 | 内 容 | 場所等 |
|-----------|-------------------------------|----------|
| 4月21日 | 公民連携(PFI)アドバイザー派遣 | 大阪府泉佐野市 |
| 4 月28日 | 公民連携(指定管理者)アドバイザー派遣 | 奈良県黒滝村 |
| 4月30日 | 公民連携(公共施設マネジメント)アドバイザー派遣 | 奈良県橿原市 |
| 5月1日 | 公民連携(公共施設マネジメント)アドバイザー派遣 | 秋田県美郷町 |
| 5月12日 | 公民連携(PFI)アドバイザー派遣 | 栃木県 |
| 5月14日~15日 | 新・地域再生マネージャー事業 外部人材派遣 [環境整備型] | 石川県七尾市 |
| 5月15日 | ふるさと財団業務説明会 | 青森県 |
| 5月20日 | 公民連携(指定管理者)アドバイザー派遣 | 群馬県館林市 |
| 5月25日~26日 | 新・地域再生マネージャー事業 外部人材派遣 [環境整備型] | 北海道白老町 |
| 5 月27日 | 公民連携(PFI)アドバイザー派遣 | 岩手県花巻市 |
| 5 月28日 | 公民連携(PFI)アドバイザー派遣 | 兵庫県宝塚市 |
| 5 月28日 | 新技術・地域資源開発補助事業選考委員会 | 東京都(財団内) |
| 6月1日~2日 | 新・地域再生マネージャー事業 外部人材派遣 [環境整備型] | 兵庫県洲本市 |
| 6月4日 | ふるさと財団業務説明会 | 長野県 |
| 6月7日~8日 | 新・地域再生マネージャー事業 外部人材活用助成 | 和歌山県紀の川市 |
| 6月8日 | ふるさと財団業務説明会 | 群馬県 |
| 6月8日 | ふるさと財団業務説明会 | 熊本県 |
| 6月11日~12日 | 新・地域再生マネージャー事業 外部人材活用助成 | 新潟県三条市 |
| 6月16日 | 第1回公民連携調査研究会 | 東京都(財団内) |
| 6月17日 | 公民連携(公共施設マネジメント)アドバイザー派遣 | 三重県松阪市 |
| 6月20日~21日 | 新・地域再生マネージャー事業 外部人材派遣 [環境整備型] | 秋田県能代市 |
| 6 月22日 | 公民連携(公共施設マネジメント)アドバイザー派遣 | 埼玉県 |
| 6 月23日 | 第1回指定管理者実務研究会 | 東京都(財団内) |
| 6 月23日 | ふるさと財団業務説明会 | 大分県 |
| 6 月25日 | ふるさと財団業務説明会 | 宮城県 |
| 6月25日~26日 | 新・地域再生マネージャー事業 外部人材活用助成 | 新潟県粟島浦村 |
| 6月29日~30日 | 新・地域再生マネージャー事業 外部人材活用助成 | 三重県鳥羽市 |

本誌では、これからも地域づくりの参考となるさまざまな情報を紹介していきたいと考えております。皆様のご意見・ご要望をお寄せください。



平成27年8月1日発行

編集・発行



〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-5-6 新平河町ビル

※平成27年 8 月10日から、事業所移転に伴い以下のとおり変更になります。 〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-8-1

麹町クリスタルシティ東館

TEL. 03 (3263) 5586 FAX. 03 (3263) 5732 URL: http://www.furusato-zaidan.or.jp/ E-mail: furusato@furusato-zaidan.or.jp

編集協力 株式会社太平印刷社

